公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライトよねやま

vol. 318
2026年9月14日
発行

1 台中文心RCが熊本地震の被災地へ100万円を寄付

米山学友を中心に設立された台中文心ＲＣ（第3461地区）が、熊本地震の発生を受け、被災者を支援するための募金活動を実施し、集まった支援金総額100万円を姉妹クラブである大阪うつぼＲＣを通じて第 2720 地区へ届けました。

今回の取り組みは、8 月に開催された同クラブ理事会において何淑鈴（ホシュリン）さん（1984-85／東京城東ＲＣ）から提案されたものです。林岳毅（リンタケキ）会長（2000-01／札幌清田ＲＣ）をはじめ理事会のメンバーもすぐにこの提案に賛同し、募金活動を行うことを決定。8 月 11 日から開始した募金活動では、初日だけで 19 人の会員が協力し、その後も多くの会員から温かい支援が寄せられました。8 月 25 日の締め切りまでわずか 2 週間ほどという短期間でしたが、会員の理解と協力により、目標だった 100 万円の寄付が実現しました。集まった支援金は、被災地の状況やニーズを踏まえた支援計画のもと、被災地の復旧・復興に適切に活用される予定です。

林会長は、「これまで日本と台湾が互いに支え合ってきた精神を大切にし、今回もできる限りの支援をすることで、この温かい善意をつないでいきたいと思いました。今回の支援が被災地の復旧・復興に少しでも役立ち、現地で頑張っている皆さまの力になればと願っています」と語り、クラブ全体で助け合いの活動を実現できたことへの喜びと感謝を表しました。

2 まもなく米山月間資料が届きます（9/24 以降順次到着）

来月 10 月はいよいよ米山月間です。今年も米山月間用資料を全国の皆さまへお届けします。

毎年恒例の『豆辞典』は、米山記念奨学事業についての情報がほぼ網羅されている小冊子です。会員数分お送りしますので、ぜひ 1 人一冊お手元にお持ちください。豆辞典を使って米山奨学事業を説明するためのパワーポイントは、9 月中旬に当財団ＨＰで公開予定です。そのほか「クラブ米山記念奨学委員長のてびき（寄付マニュアル合冊）」「2025 年度事業報告書」「2025 年度決算報告」などを送付します。追加資料のお申し込みは、同封の「追加資料申込書」に記入の上、お送りください。

3 寄付金速報 ― 10 月の米山月間に向けて ―

8 月までの寄付金は、前年同期と比べて 0.2%増（普通寄付金:0.6%減、特別寄付金:1.6%増）、約 50 万円の増加となりました。半期に一度、地区から会員数をご報告いただいていますが、昨年 7 月 1 日時点の 81,250 人に対し、今年度は 81,098 人と約 150 人減少しています。そのような中においても、多くの皆さまから継続してご支援を賜り、心より感謝申し上げます。来月は米山月間です。当財団は内閣府より「公益財団法人」の認定を受けており、当財団への寄付金については所得税・法人税の税制優遇を受けることができます。また、相続財産からのご寄付については相続税が非課税となります。

前年同期比

＋ 0.2%

普 － 0.6%　特 ＋ 1.6%

10 月の米山月間におきましても、引き続きご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

4 理事会を開催

8 月 25 日に第 51 回理事会を都内にて開催しました。当日は、全国から 22 人の理事、3 人の監事、役職理事 7 人が出席。若林紀男理事長が議長として進行役を務め、9 つの議案につき、原案通り承認可決されました。また、日本人留学生支援検討タスクフォースの結論を受けて協議している「日本人支援の方向性の件」について意見出しを行い、結論を取りまとめる方向で一致しました。理事会終了後、役職理事候補者指名委員会開催について佐藤芳郎委員長より報告が行われた後、今回をもって退任される理事に感謝状が贈呈されました。

【第 51 回理事会の主な議案】

「2027 学年度海外応募者対象奨学金制度 募集要項一部修正の件」／評議員後任候補者の件／理事・監事候補者の件／2025 年度事業報告／2025 年度計算書類／2026 年度収支予算書一部修正／2026 年度専門委員選任　ほか

5 在大阪モンゴル国総領事に就任

駐日モンゴル国大使館公使参事官として、両国の関係を深めるための活動を行ってきたアルザフグイ デルゲルマーさん（2001-02／川崎麻生ＲＣ）が 8 月、新たに在大阪モンゴル国総領事に就任されました。今回は、就任にあたり寄せられたメッセージをご紹介します。

【デルゲルマーさん】

民主主義、自由と人権を尊重する共通の価値観を共有するモンゴル国と日本の「平和と繁栄のための特別なパートナーシップ」関係は、政治・防衛・貿易経済・文化・教育・人的交流などあらゆる分野で深く発展し、両国国民の友好親善はますます強くなっています。モンゴル国総領事として、両国の利益のため、また地域の平和と持続可能な発展のために、このパートナーシップをさらに深めるよう努めてまいります。

2012 年に設立された在大阪モンゴル国総領事館は、西日本の 2 府 14 県を管轄しています。モンゴルの文化や芸術の発信をはじめ、地方間交流や友好親善を推進し、経済・貿易・投資の拡大に貢献したいと考えております。

私にとって大阪は、モンゴル外務省に入省して初めて赴任した思い出深い地であり、大変親しみを感じています。日本のお笑いが好きなので本場で楽しむとともに、豊かな自然や歴史的・文化的な遺産、多くの国宝や重要文化財が残るこの地域に、ぜひ足を運びたいと思っています。

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011　東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F
Tel：03-3434-8681　Fax：03-3578-8281
E-mail：highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL：https://www.rotary-yoneyama.or.jp/
編集担当：長尾（ながお）